

令和 8 年度青森県地価調査の実施概要

1 目 的

地価調査は、国土利用計画法（昭和 4 9 年法律第 9 2 号）に基づく土地取引の届出確認等の審査に当たり適正な取引価格の算定基準とするとともに、国が行う地価公示と併せて一般の土地取引価格の指標を示すものであり、県が適正な地価の形成に寄与するため同法施行令第 9 条に基づき、毎年 1 回基準地の単位面積当たりの標準価格を判定し、その結果を公表するものである。

2 価格時点

令和 8 年 7 月 1 日

3 標準価格の周知

基準地の標準価格は、令和 8 年 9 月 1 6 日付け県報で公表するほか、青森県庁ホームページにおいてその詳細を公開し、一般の閲覧に供している。

4 基準地の設定数

基準地は全市町村を対象に宅地及び宅地見込地 3 9 7 地点、2 0 市町村に林地 2 4 地点を設定し、その合計は 4 2 1 地点である。

また、今年度は住宅地 1 0 地点、商業地 5 地点の計 1 5 地点を選定替した。なお、区域別用途別基準地数の内訳は表 1 のとおりである。

表 1 区域別用途別基準地数

宅地及び宅地見込地

区域 \ 用途		(単位：地点数)				
		住 宅 地	宅 地 見 込 地	商 業 地	工 業 地	計
都市計画区域	市 街 化 区 域	90 (5)	3	34 (2)	10	137 (7)
	市 街 化 調 整 区 域	17	－	1	－	18
	非 線 引 都 市 計 画 区 域	75 (1)	4	32 (2)	15	126 (3)
	小 計	182 (6)	7	67 (4)	25	281 (10)
そ の 他 の 区 域		95 (4)	－	19 (1)	2	116 (5)
計		277 (10)	7	86 (5)	27	397 (15)

林地

		(単位：地点数)			
種 別	都市近郊林地	農村林地	林業本場林地	山村奥地林地	計
地 点 数	6	15	1	2	24

注：（ ）内は選定替地点数で内数

5 基準地選定の原則

基準地の選定は、次の原則に留意して行った。

(1) 代表性の原則

基準地は、市町村の区域内において適切に分布し、当該区域全体の地価水準をできる限り代表しうるものであること。

(2) 中庸性の原則

基準地は、当該地域内において土地の利用状況、環境、地積、形状等が中庸のものであること。

(3) 安定性の原則

基準地は、地域内における安定した土地の利用状況に配慮したものであること。また、土地の利用状況が移行している地域内にある場合にあっては、そのような変化に十分に配慮したものであること。

(4) 確定性の原則

基準地は、明確に他の土地と区別され、範囲が特定できるものであること。また、選定する基準地の特性を踏まえ、範囲の特定する方法を広く考慮することで、範囲の特定が安易な地点に偏ることがないように配慮すること。

また、基準地は毎年点検を行っており、点検結果を踏まえて、当該基準地が上記の4つの点に合致しているか否かを検討したうえで、基準地としての適格性を判定しており、4つの点のうち1つでも欠けた基準地については、選定替を行っている。

6 基準地の標準価格の判定

基準地の標準価格は、毎年7月1日における基準地の単位面積（宅地及び宅地見込地は1平方メートル、林地は10アール）当たりの正常な価格である。

正常な価格とは、土地について、自由な取引が行われた場合におけるその取引において通常成立すると認められる価格、すなわち、市場を有する不動産について、現実の社会経済状況の下で合理的と考えられる市場で形成されるであろう市場価値を表示する適正な価格、言い換えれば、売り手にも買い手にもかたよらない客観的な価値を表したものである。正常な価格の判定は、基準地に建物がある場合や基準地に関して地上権その他当該土地の使用収益を制限する権利が存する場合には、これらの建物や権利がないものとして（つまり更地として）行われる。

基準地の標準価格は、県内の13名の不動産鑑定士に鑑定評価を依頼し、それらに基づいて知事が判定する。

7 基準地の標準価格を利用する場合の留意事項

(1) 基準地の標準価格は近隣地域の標準的な画地の価格である。

基準地は、近隣地域内における土地の利用状況、環境、地積、形状等について標準的な画地の価格水準を示すものであって、地域の最高又は最低の価格を示すものではない。

(2) 基準地の標準価格は近隣地域内のすべての土地の価格を画一的に示すものではない。

基準地の標準価格は、地積、形状、接面道路の状況等の価格形成要因について、特定の条件を備えた具体的な画地の価格であるので、基準地の近隣に所在する土地であっても、基準地の標準価格と均衡のとれた価格を算定するに当たっては、基準地の標準価格と当該土地との個々の価格形成要因を比較する必要がある。

- (3) 基準地の標準価格は、令和8年7月1日を価格時点とする単位面積当たりの価格である。
- 一般に土地の価格は、取引の時期によって変動するが、基準地の標準価格は7月1日を基準日として判定された価格であるので、実際の土地取引について、地価調査を利用する場合は、価格時点の相違による土地の価格の変動を考慮して価格を算定する必要がある。

8 価格水準

全体の概況

県全体の平均価格を用途別に見ると住宅地 16,500 円、宅地見込地 7,200 円、商業地 35,800 円、工業地 13,100 円となっている（全用途 20,300 円）。

表2 地域区分・用途別平均価格

(単位：円/㎡)

用途 区分	住 宅 地	宅 地 見 込 地	商 業 地	工 業 地
県 全 体	16,500 (16,200)	7,200 (8,400)	35,800 (34,900)	13,100 (13,000)
市 部	23,000 (22,500)	7,200 (8,400)	49,300 (48,100)	18,100 (18,000)
町 村 部	7,000 (7,100)	— —	12,900 (12,800)	4,500 (4,500)
都 市 計 画 区 域	22,500 (22,000)	7,200 (8,400)	43,100 (42,800)	13,900 (13,800)
都 市 計 画 区 域 外	5,000 (5,100)	— —	10,000 (9,800)	2,700 (2,700)

注：（ ）内は、前年度の数値である。

(1) 住 宅 地

県全体の平均価格は 16,500 円で、昨年度より 300 円の増額となった。

市部、町村部では、市部 23,000 円、町村部 7,000 円となり、市部の平均価格は町村部の約 3.3 倍となっている。

なお、価格の上位 5 地点は表 3 のとおりである。

表3 住宅地の価格上位基準地

(単位：円/㎡、%)

順位	基準地番号	所 在 及 び 地 番	価 格	変 動 率	付 近 案 内
1	青 森（県）－24	青森市浜田2丁目13番5	92,000 (89,000)	3.4 (4.5)	CiiNA CiiNA青森東方
2	青 森（県）－13	青森市大字浜田字豊田119番29	78,500 (76,200)	3.0 (4.0)	サンドーム北方
3	青 森（県）－9	青森市桂木3丁目14番15	67,600 (63,700)	6.1 (6.2)	青森市立南中学校北方
4	弘 前（県）－29	弘前市大字大町3丁目3番3	67,000 —	— —	弘前駅南西方
5	青 森（県）－10	青森市橋本3丁目5番4	63,000 (62,000)	1.6 (1.3)	東伝寺東方

注：（ ）内は、前年度の数値である。

(2) 商業地

県全体の平均価格は 35,800 円で、昨年度より 900 円の増額となった。

市部、町村部では、市部 49,300 円、町村部 12,900 円となり、市部は町村部の約 3.8 倍となっている。

価格の上位 5 地点は表 4 のとおりである。

表 4 商業地の価格上位基準地

(単位：円/㎡、%)						
順位	基準地番号	所在及び地番	価 格	変 動	率	付 近 案 内
1	青森(県)5-8	青森市新町1丁目13番4外	202,000 (200,000)	1.0	(1.5)	新町通り商店街 「成田本店しんまち店」
2	青森(県)5-6	青森市新町1丁目8番13	195,000 (183,000)	6.6	(8.3)	新町通り商店街 「アセントビル」
3	八戸(県)5-7	八戸市大字三日町4番1	133,000 (131,000)	1.5	(0.8)	三日町商店街 「エムジェビル」
4	青森(県)5-9	青森市緑3丁目10番22	100,000 (95,300)	4.9	(3.0)	観光通り 「ライフステージ不動産事業部」
5	青森(県)5-3	青森市古川1丁目17番22	98,000 (95,000)	3.2	(3.3)	昭和通り 「美容室BON」

注：() 内は、前年度の数値である。

9 対前年変動率

県全体の変動率を用途別に見ると、住宅地マイナス 0.5%、宅地見込地マイナス 0.4%、商業地マイナス 0.4%、工業地プラス 0.4%となっている（全用途マイナス 0.4%）。

なお、住宅地は 28 年連続、商業地は 35 年連続、全用途は 35 年連続の下落となり、工業地は 2 年連続の上昇となった。

表 5 地域区分・用途別対前年変動率

(単位：%)				
用途 区分	住 宅 地	宅 地 見 込 地	商 業 地	工 業 地
県 全 体	△ 0.5 (△ 0.4)	△ 0.4 (△ 0.6)	△ 0.4 (△ 0.5)	0.4 (0.2)
市 部	△ 0.2 (0.0)	△ 0.4 (△ 0.6)	0.1 (0.0)	0.5 (0.7)
町 村 部	△ 1.0 (△ 0.9)	— —	△ 1.2 (△ 1.3)	0.3 (△ 0.5)
都市計画区域	0.1 (0.3)	△ 0.4 (△ 0.6)	0.0 (0.0)	0.4 (0.2)
都市計画区域外	△ 1.7 (△ 1.8)	— —	△ 1.8 (△ 1.9)	0.0 (0.0)

注：() 内は、前年度の数値である。

(1) 住宅地

県全体の変動率の平均はマイナス 0.5%で、昨年度（マイナス 0.4%）より 0.1%下落幅が拡大した。変動率上昇地点は計 49 地点あり（昨年度 59 地点）、横ばい地点は 75 地点（昨年度 64 地点）であった。市部ではマイナス 0.2%（昨年度 0.0%）、町村部ではマイナス 1.0%（昨年度 マイナス 0.9%）となっている。

変動率上位地点及び下落変動率上位地点は表 6 及び表 7 のとおりである。

表6 住宅地の変動率上位基準地

(単位：円/㎡、%)

順位	基準地番号	所在及び地番	価 格	変 動 率	付 近 案 内
1	おいらせ(県)－4	おいらせ町上久保61番28	13,100 (12,000)	9.2 (9.1)	おいらせ町立木ノ下中学校北方
2	おいらせ(県)－7	おいらせ町木崎111番1	9,500 (8,800)	8.0 (10.0)	イオンモール下田南方
3	おいらせ(県)－3	おいらせ町上前田107番7	19,500 (18,300)	6.6 (7.6)	イオンモール下田東方
4	青 森 (県) － 9	青森市桂木3丁目14番15	67,600 (63,700)	6.1 (6.2)	青森市立南中学校北方
5	八 戸 (県) － 28	八戸市北白山台3丁目6番18	45,500 (43,500)	4.6 (6.1)	八戸市立白山台小学校北方

注：() 内は、前年度の数値である。

表7 住宅地の下落変動率上位基準地

(単位：円/㎡、%)

順位	基準地番号	所在及び地番	価 格	変 動 率	付 近 案 内
1	五所川原(県)－7	五所川原市金木町芦野84番1123	5,200 (5,400)	△ 3.7 (△ 3.6)	金木駅東方
2	今 別 (県) － 1	今別町大字今別字今別152番	5,300 (5,500)	△ 3.6 (△ 3.5)	今別町役場西方
2	む つ (県) － 8	むつ市川内町宿野部3番	2,700 (2,800)	△ 3.6 (△ 3.4)	宿野部郵便局東方
4	佐 井 (県) － 3	佐井村大字佐井字大佐井21番	5,500 (5,700)	△ 3.5	佐井郵便局西方
5	五所川原(県)－6	五所川原市金木町朝日山217番	5,700 (5,900)	△ 3.4 (△ 3.3)	金木駅西方

注：() 内は、前年度の数値である。

(2) 商 業 地

県全体の変動率の平均はマイナス 0.4%で、昨年度(マイナス 0.5%)より 0.1%下落幅が縮小した。変動率上昇地点は計 19 地点あり(昨年度 20 地点)、横ばい地点は 20 地点(昨年度 22 地点)であった。市部では 0.1% (昨年度 0.0%)、町村部ではマイナス 1.2% (昨年度マイナス 1.3%)となっている。

変動率上位地点及び下落変動率上位地点は表 8 及び表 9 のとおりである。

表8 商業地の変動率上位基準地

(単位：円/㎡、%)

順位	基準地番号	所在及び地番	価 格	変 動 率	付 近 案 内
1	青 森 (県) 5 － 6	青森市新町1丁目8番13	195,000 (183,000)	6.6 (8.3)	新町通り商店街 「アセントビル」
2	青 森 (県) 5 － 9	青森市緑3丁目10番22	100,000 (95,300)	4.9 (3.0)	観光通り 「ライフステージ不動産事業部」
3	八 戸 (県) 5 － 8	八戸市青葉3丁目3番7	73,500 (71,000)	3.5 (2.2)	八戸バイパス 「青森みちのく銀行類家支店」
4	青 森 (県) 5 － 3	青森市古川1丁目17番22	98,000 (95,000)	3.2 (3.3)	昭和通り 「美容室BON」
5	青 森 (県) 5 － 10	青森市大字大野字前田76番9	88,000 (85,400)	3.0 (3.0)	中央大橋通り 「山田金物店総合センター」

注：() 内は、前年度の数値である。

表 9 商業地の下落変動率上位基準地

(単位：円/㎡、%)

順位	基準地番号	所 在 及 び 地 番	価 格	変 動 率	付 近 案 内
1	弘前(県)5-4	弘前市大字土手町43番3外	66,200 (69,200)	△ 4.3 (△ 3.1)	中央弘前駅北方 「金正堂本店弘前店」
2	深浦(県)5-1	深浦町大字深浦字浜町176番	9,800 (10,200)	△ 3.9 (△ 3.8)	深浦駅南方 「八木理容室」
2	今別(県)5-1	今別町大字今別字今別39番1	6,200 (6,450)	△ 3.9 (△ 3.7)	今別診療所東方 「中嶋造花店」
4	中泊(県)5-2	中泊町大字小泊字小泊220番1外	7,700 (7,950)	△ 3.1 (△ 3.0)	中泊町すすくこども館南西方 「ファッションハウスのみや」
5	十和田(県)5-3	十和田市大字奥瀬字中平52番2外	7,000 (7,200)	△ 2.8 (△ 2.7)	十和田警察署奥瀬駐在所西方 「京子美容室」

注：() 内は、前年度の数値である。

10 林 地

林地の変動率は全体平均マイナス 1.3%で、昨年度（マイナス 1.2%）より 0.1%下落幅が拡大した。

表 10 林地の地域的特性による対前年変動率及び平均価格

(単位：%、円/10a)

地 域 的 特 性	変 動 率	平 均 価 格
都 市 近 郊 林 地	△ 2.2 (△ 1.7)	102,400 (117,100)
農 村 林 地	△ 1.1 (△ 1.1)	33,200 (33,600)
山 村 奥 地 林 地	△ 0.3 (△ 0.3)	19,200 (19,200)
林 業 本 場 林 地	△ 0.5 (△ 1.0)	19,100 (19,200)
林 地 平 均	△ 1.3 (△ 1.2)	48,700 (57,600)

注：() は、前年度の数値である。